

令和8年7月1日

附属高松小の児童約600人があなぶきアリーナ香川で避難所体験！ ～子どもたちが考え、行動する防災合宿を実施～

香川大学教育学部附属高松小学校は、南海トラフ地震などの大規模災害の発生に備え、避難所生活を実際に体験しながら防災について学ぶことを目的に、課外学習として防災合宿を企画・実施します。

合宿では、まず本校にてプールでの入浴やアルファ化米の試食などを行ったあと、あなぶきアリーナ香川に移動し、キッチンカーによる炊き出し体験、また自衛隊の協力のもと、災害時に使用される入浴設備を活用した足湯体験を実施します。さらに、児童らはメインアリーナに、ダンボールベッドを利用して自ら整えた避難所で宿泊します。

本合宿を通して、避難所での生活を実際に体験し、災害時に必要な知識や行動について理解を深めます。児童一人一人が災害を自分事として捉え、非常時にも自ら考え、周囲と協力しながら行動できる力を育むことを目指します。

つきましては、児童の学びの姿を是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、児童の安全確保および活動への配慮のため、報道につきましては合宿活動終了後に行っていただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 日時 ※防犯上の観点から、日程についてはお問合せいただければ個別にお伝えいたします

令和8年7月上旬

2 場所

① 香川大学教育学部附属高松小学校

所在地：高松市番町5丁目1-55

② あなぶきアリーナ香川

所在地：香川県高松市サンポート6-11



3 参加者

附属高松小学校児童約600名 教員約25名

4 内容

1日目

15:00ごろより ① 附属高松小学校で活動

プールでの入浴・アルファ化米の試食・アリーナでの活動説明

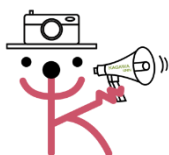
18:00ごろより ② アリーナでの活動

キッチンカーによる炊き出し・自衛隊足湯体験・ダンボールベッド組み立て

2日目

朝 避難所の片付け、清掃

取材申込はこちらから↓



➤ お問い合わせ先

香川大学教育学部附属高松小学校 教諭 水口 純

TEL: 087-861-7108

E-mail: mizuguchi.jun@kagawa-u.ac.jp